

=市全体、各学校、子ども達、関係者の様子をお届け=

CS通信7号

一名護市教育委員会 令和6年3月14日発行



CS推進スローガン（導入期）

学校・家庭・地域みんなが子どもたちの「せんせい」です

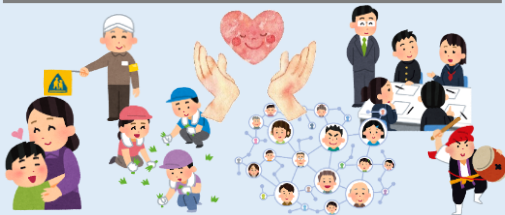
活動の振り返りと大事にしてきたものを次へ

第7号テーマ

～名護市CS推進委員会総会～

名護市では、市全体でCSを推進するため各学校運営協議会会長、教職員、社会教育団体、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）、教育委員会等の計44名でCS推進委員会を組織し多くの関係者でビジョンや活動事例の共有、ありがたい姿の協議などを行っております。本第7号では、2月22日に開催された総会の内容についてお伝えします。

活動と大事にしてきたものを振り返る



「つながり」・「互恵性」

協議



- ・推進体制
- ・活動計画
- ・CS推進学校訪問

実践事例発表



学校



学校運営協議会

これからの活動へ



プログラム

- 委員長（教育長）あいさつ
- 令和5年度の活動報告
 - ・推進委員会活動報告
 - ・学校家庭地域協働部会
 - ・幼小中協働部会
 - ・各校区の取組
- 協議
 - ・CS推進委員会体制図
 - ・令和6年度活動計画
 - ・令和6年度CS推進学校訪問
- 実践事例発表
 - ・瀬喜田小学校
 - ・羽地中学校区学校運営協議会



多くの関係者で確認と共有の様子



実践事例発表の様子
（左：瀬喜田小学校伊波校長、右：羽地中学校区学校運営協議会新城会長）

令和5年度CS推進委員会これまでの取組

総会5/19

- ・名護市のCS推進の方向性の確認
- ・活動の確認(年計、部会活動、CS推進学校訪問等)
- ・協議⇒「つながる」CS～協働活動が創る互恵性～

幼小中協働部会8/23

- ・実践事例発表(東江小)
- ・協議⇒学びの一貫性を意識し授業改善を図る

学校家庭地域協働部会11/22

- ・取組状況の共有
- ・協議⇒「つながる」CS～取組みと関わりから考える
今とこれから～



ポイント つながり ・ 互恵性

CSアンケート調査結果から

CS導入年数からみる効果の一部を紹介。
(他要因も大きく影響しているものと推察される)

教職員への効果		教職員への効果		子どもへの効果	
保護者・地域住民への信頼の高まり		授業力の向上		地域における大人との関わり	
6年目	83.3%	6年目	88.9%	6年目	53.5%
2～5年目	64.7%	2～5年目	55.5%	2～5年目	33.0%
2～3年目	68.8%	2～3年目	56.0%	2～3年目	38.3%

CS推進学校訪問

保護者、地域住民、教職員等の多くの関係者が参加し公開授業参観と拡大熟議を行い現状及びビジョンの共有を行う。(令和5年度は6中学校区で実施。)



事後アンケートより

- ・熟議で教員、地域の方の想いを聞き、子ども達への願いや目指すことは一緒であることを確認できた。
- ・子ども像について話し合うことで、役割を再確認できた。
- ・小中連携についても力を入れるべきと感じた。

メモ 熟議・小中連携の重要性

瀬喜田小学校

実践事例

羽地中学校区学校運営協議会

CSを生かしさらに魅力ある学校へ

- ・中学校区「CSテーマ」「つけたい力」を学校ブランドデザインへ中学校区の3校で統一掲載。
- ・在籍児童生徒数の減少。少子化でも選ばれている学校がある。選ばれる学校になるために「魅力ある学校」について地域・保護者・教員で拡大熟議。

互恵関係となっているか？
win-winの関係にあるか？

学校 地域とともにある学校となる
学校教育の活性化

地域 学校を拠点とした地域づくり
地域コミュニティの活性化

企業 地域ブランド力の向上は
企業ブランド力のUP

→製品・サービスの信頼度UP(顧客開拓・雇用・収益・チャンス拡大)

当事者意識
学校と地域
の課題解決
の学校と地域
の課題解決



CSが理想 ⇒ 目標 に変わった

学校運営協議会の積極的な関わり

- ・きのこ型バス停塗り替え(資金造成、デザイン美術部、草刈り)
- ・羽地絵本プロジェクト(羽地をさらに好きになってほしい)
- ・真喜屋の魅力探偵団(情報発信を地域やプロが指導)

先進地視察(広島県府中明郷学園)

- ・いこる(炭が赤々と火がついた状態(に人が集まる))
- ・模擬会社リンクス(起業家教育)に企業や地域住民の関わり。
- ・CSが理想から目標に変わった。

でい シチマンタル!!
(さあ やろう!!)



地域コーディネーター募集!!

(地域学校協働活動推進員)

- ◆各学校単位で配置が可能
- ◆できる活動をできる範囲からスタート
- ◆他のコーディネーターと情報交換や勉強会あり

- ◆例えばこんな活動があります
- 人(学校)と人(地域)をつなぐ
- 情報の発信 ○活動の企画・調整 など

CS通信ってなに？

1. 名護市全体でのCS推進の取組み発信
2. 各学校でのCSの取組み発信
3. 地域と連携した授業の様子を共有
4. 子ども達の地域に根差した活動を発信

